

令和6年度の活動事業報告

令和6年度の具体的な活動は次のとおり。

I. 諸会議の開催

1. 総会

第49回通常代議員総会

日時：令和6年7月31日(水)

場所：千葉県成田市「ヒルトン成田 ダイヤモンドルーム」

内容：令和5年度活動報告・決算、令和6年度活動計画 など

※第48回全国稲作経営者現地研究会 in ちば内で開催

2. 理事会

(1) 第1回

日時：令和6年4月16日(火)

場所：主婦会館プラザエフ 8階「スイセン」(WEB併用)

内容：①「第48回全国稲作経営者現地研究会 in ちば」について

②会員調査について

③全国資材関係協議会の運営について

④政策提案について など

(2) 第2回

日時：令和6年6月25日(火)

方法：ビジョンセンター市ヶ谷 3階(WEB併用)

内容：①政策提言について

②令和6年度代議員総会議案について など

(3) 第3回

日時：令和6年10月22日(火)

場所：主婦会館プラザエフ 地下2階「クラルテ」(WEB併用)

内容：①令和6年度下半期の活動について

②生産費調査について

③小委員会の活動について など

(4) 第4回

日時：令和7年3月4日（火）

場所：主婦会館プラザエフ 8階「スイセン」（WEB 併用）

内容：①令和7年度の活動計画について

②賛助会員の入会について

③小委員会の活動報告について

④【情報提供】農林水産省・堂島取引所（米先物市場について） など

(5) 臨時理事会

日時：令和6年7月31日（水）

場所：千葉県成田市 ヒルトン成田

内容：賛助会員の入会申込について

3. 監事会

日時：令和6年6月25日（火）

方法：ビジョンセンター市ヶ谷 3階

内容：令和5年度の収支決算について

監事県：福島県 広島県

4. 経営技術委員会

(1) 第1回

日時：令和6年5月21日（火）

場所：ビジョンセンター市ヶ谷 3階 WEB 併用）

内容：①政策提言について

②経営技術セミナーの企画について

③賛助会員（ウォーターセル株式会社）のご紹介について など

(2) 第2回

日時：令和6年8月20日（火）

場所：主婦会館プラザエフ 8階「スイセン」（WEB 併用）

内容：①次期政策提言等に向けた意見出しについて

②経営技術セミナーについて

③賛助会員（木徳神糧株式会社）の紹介について など

(3) 第3回

日時：令和7年1月14日（火）

場所：主婦会館プラザエフ 8階「スイセン」（WEB 併用）

内容：①政策提言について

②生産費調査について など

(3) 第4回

日時：令和7年3月19日（水）

場所：主婦会館プラザエフ 8階「スイセン」（WEB 併用）

内容：①政策提言について

②小委員会の活動状況について など

5. 経営技術委員会「経営技術セミナー」

日時：令和6年10月23日（水）

方法：主婦会館プラザエフ（WEB 併用）

内容：①講演「農産物生産・販売における契約の基礎知識」

弁護士・カリフォルニア州弁護士 大城 章顕 氏

②講演「お米の品質変化と保管技術」

株式会社サタケ 技術本部 プラントチーム

リーダー 福本 亮 氏

6. 分野別委員会

より専門性の高い事項の研究や組織活動の強化などを目的に設置する「組織増強委員会」、「経営政策委員会」、「流通販売委員会」、「技術委員会」の分野別委員会で活動した。

(1) 組織増強委員会

全国稲作経営者会議のプロモーションを実施し、未組織県の組織化や個人会員への勧誘を行った。

(2) 経営政策委員会

稲作経営に活用するために国の各種施策の有効利用に向けた研究を行った。

また、穴見加代財団 2024 年度助成金事業による「合理的な価格形成に向けたアンケート調査の実施事業」において調査票の設計等を行った。

(3) 流通販売委員会

会員が新たな販路を開拓できるよう、実需者となる企業との連携を検討した。

(4) 技術委員会

スマート農業による効率的な営農や環境配慮型農業への転換が国策となっているなか、当会議の賛助会員企業とも連携し、これらの実現に向けた技術の勉強や会員への普及を検討した。

Ⅱ. 研究会の開催

1. 研究会

(1) 第49回全国稲作経営者現地研究会 in ちば

日時：令和6年7月31日（水）～8月1日（木）

場所：千葉県成田市「ヒルトン成田」

内容：①基調講演

「感性マーケティング～市場の心をつかみ家族の心を癒やす脳科学～」

株式会社感性マーケティング 代表取締役 黒川 伊保子 氏

②講演

「米の輸出をめぐる状況と展望について」

農林水産省大臣官房総括審議官 山口 靖中 氏

③事例発表

「長野米 輸出の取組み」

風土L i n k株式会社 代表取締役 笹平 達也 氏

④情報提供

「農地適格所有法人の議決権要件の特例について」

農林水産省経営局農地政策課長 峯村 英児 氏

⑤政策提言発表

「改正基本法農政を見据えた望ましい農業構造の確立と地域維持に向けた
米政策の提言」

【現地視察】小泉ファーム、成田公設地方卸売市場、成田山新勝寺

(2) 第43回全国稲作経営研究会

日時：令和6年12月18日（水）

場所：AP新橋 4階「D+E ルーム」（WEB併用）

内容：①「米政策を巡る情勢について」

農林水産省農産局企画課水田農業対策室長 指導官 吉岡 弘次 氏

②「これからの農業・農地・集落経営～農政の常識と非常識を検証する～」

公益社団法人全国農地保有合理化協会会長 渡辺 好明 氏

③「賛助会員からの情報提供」

(3) 第54回全国農業経営者研究大会・米政策分科会の開催

日時：令和7年2月6日（木）

場所：AP東京八重洲11階「K・L ルーム」（WEB併用）

内容：①講演「米の生産削減（負のスパイラル）から直接支払い・米増産・輸出拡大
へ」

一般社団法人農政調査委員会理事長 吉田 俊幸 氏
②事例発表「条件不利地×慣行栽培×水田経営で事業を継続すること」
小泉ファーム 代表 小泉 輝夫 氏

Ⅲ. 青年部

1. 役員会

(1) 第1回

日時：令和6年4月15日(月)
場所：全国農業会議所会議室（WEB 併用）
内容：①第47回若い稲作経営者研究会夏季研修会の内容
②令和6年度の活動方針・活動計画の策定について など

(2) 第2回

日時：令和6年6月4日(火)
方法：全国農業会議所会議室（WEB 併用）
内容：①第47回若い稲作経営者研究会夏季研修会について
②海外視察の検討について など

(3) 第3回

日時：令和6年11月12日(火)
場所：全国農業会議所会議室（WEB 併用）
内容：①青年部全体会について
②第48回若い稲作経営者研究会冬季研修会について など

(4) 第4回

日時：令和7年2月20日(木)
場所：ホテルボストンプラザ草津びわ湖（滋賀県草津市）
内容：①第48回若い稲作経営者研究会冬季研修会の運営について
②ファーマーズ&キッズフェスタについて など

2. 相互研さん・研修活動

(1) 第47回若い稲作経営者研究会 夏季研修会

日時：令和6年7月8日(月)
場所：栃木県宇都宮市「ホテルニューイタヤ」
内容：①講演「米を巡る情勢資料の作成過程と読み解き方法」
農林水産省農産局企画課水田農業対策室 課長補佐 浅見 武人 氏
米穀需給分析 係長 福水 健介 氏

- ②グループワーク「農林水産省との意見交換」
- ③情報提供「農地所有適格法人の議決権要件の特例について」
農林水産省経営局農地政策課 経営専門官 井迫 亮太 氏
- ④事例発表「山田農園の現状と今後の展開」
株式会社山田農園 代表取締役 山田 光則 氏
- ⑤賛助会員からの情報提供

(2) 令和6年度全体会

- 日時：令和6年12月17日（火）
場所：全国農業会議所会議室
内容：①講演「愛知県稲作経営者会議での消費者交流の取組・組織増強について」
組織増強委員会 榎本 浩規 委員長（愛知県稲作経営者会議会長）
②ファーマーズ&キッズフェスタの出展内容の検討
③各県青年部代表者等から状況報告・全体会協議

(3) 第48回若い稲作経営者研究会 冬季研修会

- 日時：令和7年2月20日（木）
場所：滋賀県草津市「ホテルポストンプラザ草津びわ湖」
内容：①講演「稲作経営における生産原価の重要性ならびに経営分析手法について」
石井会計事務所（滋賀県） 石井 俊行 氏
②グループワーク「稲作経営の生産費にかかる討議」
③事例報告「子実コーン組合の取組報告」
滋賀県子実コーン組合 若手部会運営委員
④賛助会員からの情報提供

3. 消費者交流・活動PR

(1) ファーマーズ&キッズフェスタ2025への出展

- 日時：令和7年3月1日（土）～2日（日）
場所：東京都渋谷区「代々木公園」
出展内容：①全国稲作経営者会議の活動PR
②消費者アンケートの実施ならびに回答者への米サンプルのプレゼント
③農薬に対する消費者理解の醸成
(バイエルクロップサイエンス㈱と連携)

IV. 関係機関・団体等との連携

- (1) 新潟県稲作経営者会議理事の山波剛氏が、食料・農業・農村政策審議会委員とともに、食糧部会、農業保険部会、農業農村振興整備部会の各部会委員を務めた。

- (2) 岩手県認定農業者連絡協議会稲作部会の菅原紋子氏が食料・農業・農村政策審議会食糧部会の臨時委員を務めた。
- (3) 全国稲作経営者会議の会長として古谷正三郎氏がスマート・オコメ・チェーンコンソーシアム役員会並びに幹事会に出席した。
- (4) 宮城県稲作経営者会議会長の高橋文彦氏、新潟県稲作経営者会議理事の山寄哲志氏が米産業活性化のための意見交換委員を務めた。
- (5) 公益社団法人米穀安定供給確保支援機構が実施する「米取引動向に関するアンケート調査」に協力した。
- (6) 公益社団法人日本農業法人協会主催の「次世代農業サミット」について後援を行った。

V. 調査・研究、情報活動等の実施

(1) 情報発信活動

いなけい通信 vol. 20 を発行した。その他、農林水産省からの通知や賛助会員からの情報提供等を県組織やメルマガを通して周知した。

(2) 合理的な価格形成に向けたアンケート調査の実施

国が検討する合理的な費用を考慮した価格形成の議論を踏まえ、穴見加代財団 2024 年度助成金事業の採択を受け、会員を対象に稲作経営のコスト実態を把握するための「合理的な価格形成に向けたアンケート調査」を実施した。

VI. 賛助会員の入会

- ① ウォーターセル株式会社（令和 6 年 5 月入会）
- ② 木徳神糧株式会社（令和 6 年 8 月入会）

VII. 賛助会員の退会

- ① ソリマチ株式会社
- ② 株式会社ナイルワークス